

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2011年2月 検針分)

2010年9月～2010年11月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2011年2月 検針分の単位料金を2011年1月 検針分に比べて、1m³(46.1MJ)当り
▲ 0.9240 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 ▲ 24 円の調整を行うこととなりました。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金 (消費税込)

	単位	(A) 2011年1月	(B) 2011年2月	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	222.1276	221.2036	-0.9240
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	164.7766	163.8526	-0.9240

●平均原料価格

	単位	2010年8月 ～ 2010年10月	2010年9月 ～ 2010年11月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	48,750	47,460	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	55,460	57,670	
平均原料価格	円/トン	49,350	48,250	48,740

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9471 + LPG平均価格 × 0.0573 (10円未満端数四捨五入)

※平均原料価格が77,980円以上となった場合は77,980円

原料価格変動額 = 基準平均原料価格 - 平均原料価格 (平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき)
= 48,740 - 48,250 = 400 円/トン
(100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金 = 基準単位料金 - 0.088 × 原料価格変動額 / 100円 × (1 × 消費税率)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2011年2月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	221.5732	221.2036	-0.3696
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	164.2222	163.8526	-0.3696

(小数点第5位以下の端数切捨て)

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2011年1月	(B) 2011年2月	影響額 (B)-(A)
26	6,379	6,355	-24

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)